

**Invincible**  
Investment Corporation

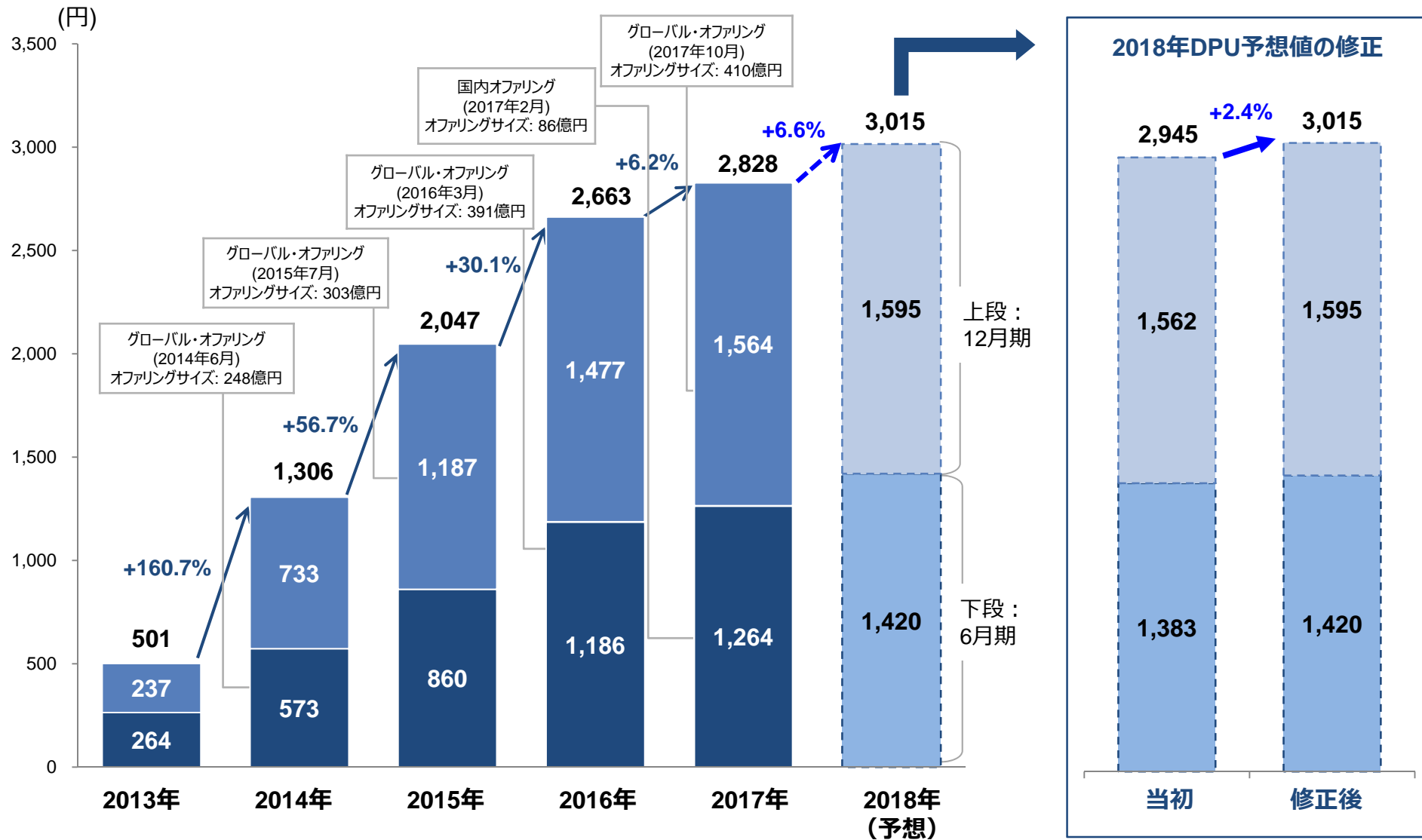
**インヴィンシブル投資法人  
物件追加取得説明資料**

TSE Code : 8963

2018年6月25日

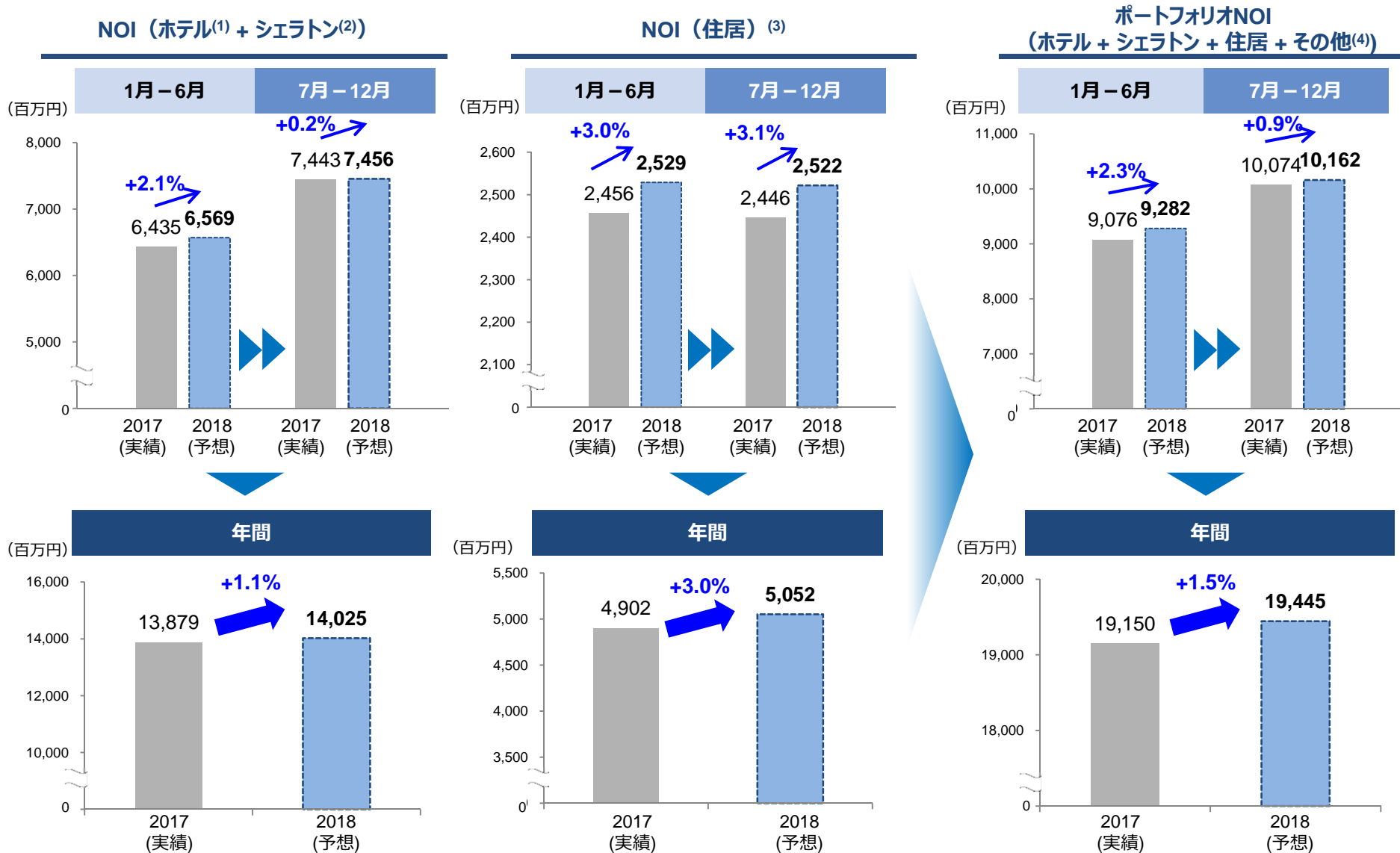
# 1口当たり分配金 (DPU) の推移

- 本取得後、2018年年間DPUは当初予想より70円増加となる3,015円を見込む。(前年比+6.6%、当初予想比+2.4%)
- 2018年6月期におけるDPU増加の主な要因は、既存物件のNOIが当初予算比で+255百万円(当初予算比+2.5%)増加したことによる。そのうち、ホテルアセットは当初予算比+242百万円(当初予算比+3.3%)の増加



# 既存ポートフォリオの業績

既存ポートフォリオ（2018年中に改装を実施する5ホテルを除く）のNOIは1.5%の成長を見込む。



(注1) 2018年5月末時点の保有ホテル58物件のうち、固定賃料の9物件及び2018年中に改装を実施する5物件（ホテルマイステイズ京都四条、マイステイズ新浦安コンファレンスセンター、ホテルマイステイズ舞浜、ホテルマイステイズプレミア堂島、ホテルマイステイズ函館五稜郭）を除く44物件に基づき算出しています。  
 (注2) シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテルに係る特定目的会社優先出資証券を2017年の年初から保有していたと仮定した場合の当該優先出資証券にかかる配当収入の想定値もNOIに含めています。  
 (注3) 2018年5月末時点で保有している住居64物件に基づきます。また、一時的な保険金収入及びそれに対応する費用を除きます。  
 (注4) 2018年5月末時点で保有する商業施設2物件に基づきます。  
 (注5) 全ての物件について、本投資法人による取得前の実績値は、それぞれの売主から提供を受けた実績値を基に算出しています。

- 2017年7月より資産の入れ替えを開始。ノンコアアセットの売却とコアアセットのホテル取得を進め、資産入れ替えによる償却後NOIの想定増加額は年間333百万円<sup>(3)</sup>

取得（予定）資産								
物件名称	用途	取得（予定）年月	取得（予定）価格	鑑定NOI <sup>(1)</sup>		償却後NOI <sup>(1)</sup>		
					NOI利回り		NOI利回り	
ホテルマイステイズ横浜関内	ホテル	2018年2月	5,326	259	4.9%	199	3.7%	
アートホテル上越	ホテル	2018年2月	2,772	202	7.3%	139	5.0%	
アートホテル弘前シティ	ホテル	2018年2月	2,723	198	7.3%	116	4.3%	
ホテルマイステイズ大分	ホテル	2018年2月	1,604	107	6.7%	67	4.2%	
ホテルマイステイズ五反田 <b>(本取得)</b>	ホテル	2018年6月	4,068	191	4.7%	178	4.4%	
ホテルマイステイズ立川 <b>(本取得)</b>	ホテル	2018年6月	3,257	155	4.8%	124	3.8%	
<b>Total</b>			<b>19,750</b>	<b>1,113</b>	<b>5.6%</b>	<b>826</b>	<b>4.2%</b>	

譲渡資産								
物件名称	用途	売却年月	売却価格	実績NOI <sup>(2)</sup>		償却後NOI <sup>(2)</sup>		
					NOI利回り		NOI利回り	
近代科学社ビル	オフィス	2017年7月	1,361	48	3.6%	27	2.0%	
タイムズ神田須田町第4	駐車場	2017年7月	130	4	3.8%	4	3.8%	
新宿アイランド	オフィス	2017年12月	705	19	2.8%	16	2.4%	
カーザエルミタツジ	住居	2017年12月	1,312	52	4.0%	33	2.6%	
レクセルマンション上野松が谷	住居	2017年12月	1,329	51	3.9%	34	2.6%	
サンテラス南池袋	住居	2017年12月	934	32	3.5%	22	2.4%	
アルモニー御茶ノ水	住居	2018年1月	1,603	65	4.1%	49	3.1%	
グロースメゾン池袋	住居	2018年1月	1,057	41	4.0%	31	3.0%	
キャピタルハイツ神楽坂	住居	2018年1月	732	30	4.1%	24	3.4%	
クロス・スクエアNAKANO	オフィス	2018年1月	1,350	66	4.9%	56	4.2%	
大木青葉ビル	オフィス	2018年1月	721	41	5.8%	27	3.8%	
レキシントン・プラザ西五反田	オフィス	2018年3月	5,160	217	4.2%	164	3.2%	
<b>Total</b>			<b>16,397</b>	<b>672</b>	<b>4.1%</b>	<b>492</b>	<b>3.0%</b>	

資産  
入れ替え後

想定償却後NOI増加額(年換算)<sup>(3)</sup>

:

**+333百万円**  
**(1口当たり+69円<sup>(4)</sup>)**

(注1) 取得（予定）資産における鑑定NOIは、物件取得のために取得した不動産鑑定評価書における直接還元法で採用された運営純収益をいいます。償却後鑑定NOIは、鑑定NOIから同期間の減価償却費を控除して算出しています。なお、減価償却費は本資産運用会社による試算値を採用しています。また各利回りは、取得予定価格で除して算出しています。

(注2) 譲渡資産におけるNOIは、2017年の実績値を記載しています。償却後NOIは、NOIから同期間の減価償却費を控除して算出しています。また各利回りは、売却価格で除して算出しています。

(注3) 取得（予定）資産における償却後鑑定NOIと譲渡資産における償却後NOIとの差額を記載しており、実際の償却後NOIの増加実績を示したものではありません。同額につき本投資法人の償却後NOIが増加することを保証するものではありません。

(注4) 上記の差額を、本書の日付現在の発行済投資口の総数（4,793,181口）で除した試算値であり、本投資法人の投資口1口当たりの分配金の増減に与える影響を示したのではなく、同額につき本投資法人の投資口1口当たりの分配金が上昇することを保証するものではありません。

# 資産入替え：売却物件一覧

- 2017年7月より資産入れ替えを開始。本日現在までに、延べ12物件の売却を決定し、売却価格合計はNOI利回り4.1%<sup>(1)</sup>となる16,397百万円
- 上記売却価格合計は、帳簿価格<sup>(2)</sup>及び鑑定評価額<sup>(3)</sup>をそれぞれ、2,821百万円 (+20.8%)、2,503百万円 (+18.0%) 上回る

(百万円)

物件名称	用途	売却年月	売却価格	実績NOI <sup>(1)</sup>	NOI利回り <sup>(1)</sup>	帳簿価格 <sup>(2)</sup>	売却価格 -帳簿価格	vs 帳簿価格%	鑑定評価額 <sup>(3)</sup>	売却価格 -鑑定評価額	vs 鑑定評価額%
			(A)	(B)	(B)/(A)	(C)	(A)-(C)=(D)	(D)/(C)	(E)	(E)-(A)=(F)	(F)/(E)
近代科学社ビル	オフィス	2017年7月	1,361	48	3.6%	1,197	163	13.6%	1,060	301	28.4%
タイムズ神田須田町第4	駐車場	2017年7月	130	4	3.8%	100	29	28.9%	113	17	15.0%
新宿アイランド	オフィス	2017年12月	705	19	2.8%	701	3	0.4%	558	147	26.3%
カーザエルミタツジオ	住居	2017年12月	1,312	52	4.0%	948	363	38.4%	1,120	192	17.1%
レクセルマンション上野松が谷	住居	2017年12月	1,329	51	3.9%	853	475	55.8%	1,230	99	8.1%
サンテラス南池袋	住居	2017年12月	934	32	3.5%	591	343	58.1%	761	173	22.9%
<b>2017年 小計</b>			<b>5,772</b>	<b>210</b>	<b>3.6%</b>	<b>4,393</b>	<b>1,378</b>	<b>31.4%</b>	<b>4,842</b>	<b>930</b>	<b>19.2%</b>
アルモニー御茶ノ水	住居	2018年1月	1,603	65	4.1%	1,346	256	19.1%	1,420	183	12.9%
グロースメゾン池袋	住居	2018年1月	1,057	41	4.0%	743	314	42.3%	915	142	15.6%
キャピタルハイツ神楽坂	住居	2018年1月	732	30	4.1%	623	108	17.5%	587	145	24.8%
クロス・スクエアNAKANANO	オフィス	2018年1月	1,350	66	4.9%	1,125	224	19.9%	1,170	180	15.4%
大木青葉ビル	オフィス	2018年1月	721	41	5.8%	709	11	1.6%	710	11	1.5%
レキシントン・プラザ西五反田	オフィス	2018年3月	5,160	217	4.2%	4,632	527	11.4%	4,250	910	21.4%
<b>2018年 小計</b>			<b>10,624</b>	<b>462</b>	<b>4.4%</b>	<b>9,181</b>	<b>1,442</b>	<b>15.7%</b>	<b>9,052</b>	<b>1,572</b>	<b>17.4%</b>
<b>合計</b>			<b>16,397</b>	<b>672</b>	<b>4.1%</b>	<b>13,575</b>	<b>2,821</b>	<b>20.8%</b>	<b>13,894</b>	<b>2,503</b>	<b>18.0%</b>



レキシントン・プラザ  
西五反田  
(品川区)



アルモニー  
御茶ノ水  
(文京区)



近代科学社ビル  
(新宿区)



カーザエルミタツジオ  
(目黒区)



クロス・スクエア  
NAKANANO  
(中野区)



レクセルマンション  
上野松が谷  
(台東区)



グロースメゾン  
池袋  
(豊島区)



大木青葉ビル  
(仙台市)



新宿アイランド  
(新宿区)



サンテラス南池袋  
(豊島区)



キャピタルハイツ  
神楽坂  
(新宿区)



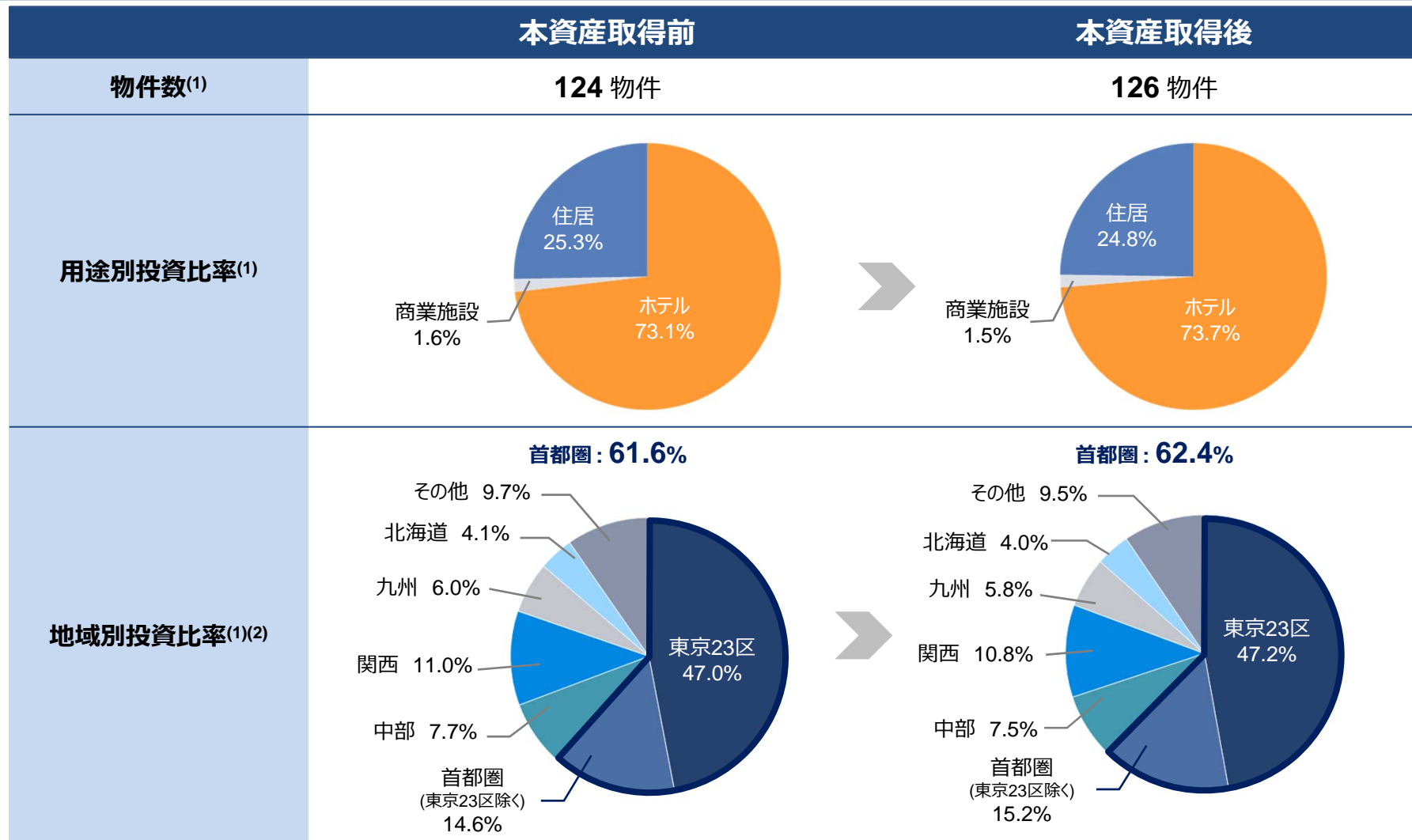
タイムズ  
神田須田町第4  
(千代田区)

(注1) 実績NOIは、2017年7月に売却した2物件については2016年7月から2017年6月まで、その他の10物件については2017年間の実績NOI(2017年12月中に売却した4物件については2017年1月1日から売却日までの実績NOI)を記載しています。NOI利回りは、当該実績NOIを売却価格で除して算出しています。

(注2) 売却時の帳簿価格に基づきます。

(注3) 物件売却に先立つ直近の不動産鑑定評価書に基づきます。

新規取得ホテル2物件は、前回取得したホテル同様、オペレーターをマイステイズ・ホテル・マネジメントとし、ポートフォリオの更なる地域分散に寄与している



(注1) 取得(予定)価格に基づき記載しています。但し、シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテルに係る特定目的会社優先出資証券については、裏付け資産である同ホテルを1物件とし、優先出資証券に係る本投資法人の出資金額を取得価格とし、裏付け資産の用途、所在地に基づき区分しています。

(注2) 各エリアは以下のように定義しています。

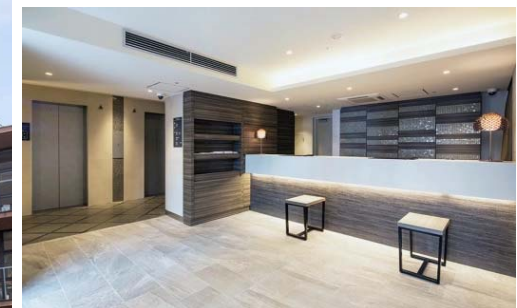
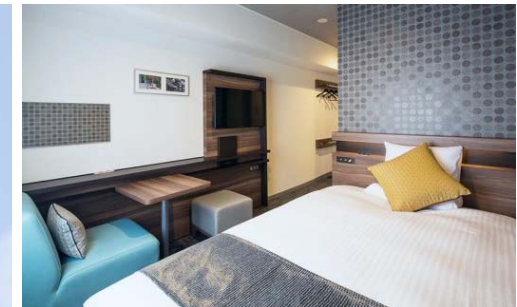
首都圏：東京都、神奈川県、千葉県及び埼玉県／首都圏（除く東京23区）：東京都（除く東京23区）、神奈川県、千葉県及び埼玉県／関西：大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、和歌山県及び奈良県／中部：愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、長野県、山梨県、新潟県、富山県、石川県及び福井県

## 特徴

- JR山手線「五反田」駅から徒歩6分。JR山手線は都心の主要駅を結ぶ、東京で最も重要で利用者数の多い路線のひとつ
- 品川駅からは2駅で、羽田空港へのアクセスも便利
- 全客室12.8㎡の2名利用可能な客室構成と、コストパフォーマンスの高い料金設定により、ビジネス・レジャー双方に高い訴求力
- 2016年8月に改装工事を完了。直近の年間平均客室稼働率は98.1%と非常に高い水準で推移

所在地	東京都品川区東五反田2-5-4
交通条件	J R山手線・都営浅草線「五反田」駅 徒歩6分 東急池上線「五反田」駅 徒歩7分
建築時期	1988年6月
リノベーション時期	2016年8月
客室数	110室
賃貸可能面積	1,839.77㎡
地積	439.74㎡

地図



## ホテル指標（実績値）

客室稼働率 <sup>(1)</sup>	ADR <sup>(1)</sup>	RevPAR <sup>(1)</sup>	NOI <sup>(2)</sup>
98.1%	9,650円	9,462円	192百万円

(注1) 2018年4月末日を基準とした直近12か月の平均値を記載しています。  
(注2) 2018年4月末日を基準とした直近12か月の合計値を記載しています。

## 特徴

- 新宿駅・東京駅に直結する、都心の大動脈であるJR中央本線「立川」駅から徒歩8分
- 東京郊外にある人口約18万人を有する立川市は、交通の要衝であり商業の中心地で、主要な交通の拠点及び商業施設ゾーンとして機能している
- 立川市は、多くの工場や様々な国立研究機関、各種事業所等が集積し、ビジネス・レジャーともに一定の需要を有するマーケット
- 昭和記念公園の壮大な風景や高尾山からの美しい景色などは人気の観光スポット

所在地	東京都立川市錦町1-8-14
交通	JR中央線・南武線・青梅線「立川」駅南口より徒歩8分
建築時期	1991年5月
リノベーション時期	2016年4月～6月
客室数	121室
賃貸可能面積	3844.64 m <sup>2</sup>
地積	1,179.52 m <sup>2</sup>

地図



## ホテル指標（実績値）

客室稼働率 <sup>(1)</sup>	ADR <sup>(1)</sup>	RevPAR <sup>(1)</sup>	NOI <sup>(2)</sup>
94.1%	8,180円	7,701円	158百万円

(注1) 2018年4月末日を基準とした直近12か月の平均値を記載しています。  
(注2) 2018年4月末日を基準とした直近12か月の合計値を記載しています。

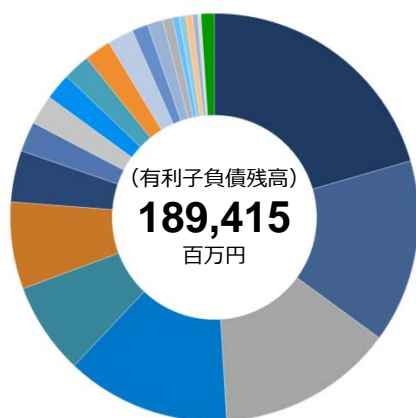


- 本投資法人で初の投資法人債を発行（期間は5年及び10年、利率はそれぞれ0.40%及び0.80%）、資金調達の多様化と同時に、借入コストの削減及び借入期間の長期化を図る
- 本借入れ15億円その他、2018年3月の物件売却による譲渡資金及び20億円の投資法人債発行により、本物件取得資金の残額58億円を捻出
- 金利変動によるリスクを軽減するため、本借入れを金利スワップにより固定化

## 投資法人債（2018年5月25日発行）

投資法人債の名称	期間	発行総額 (百万円)	年率	格付
第1回無担保投資法人債	5年	1,000	0.40%	A (JCR)
第2回無担保投資法人債	10年	1,000	0.80%	A (JCR)
合計／平均	7.5年	2,000	0.60%	

## レンダーフォーメーション（本借入れ後）

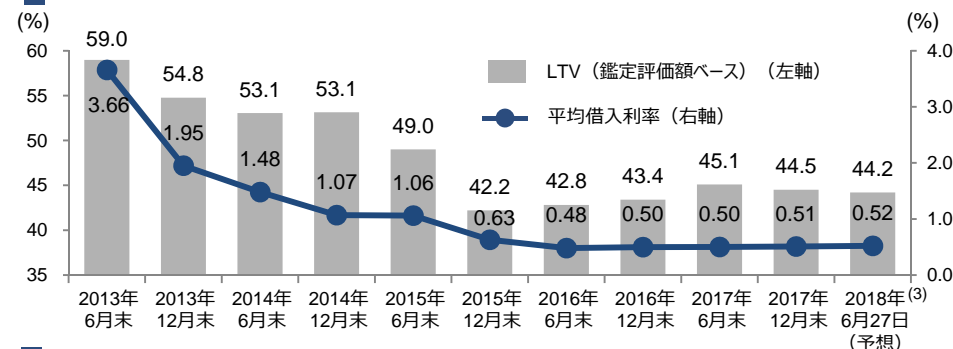


みずほ銀行	20.5%
三菱UFJ銀行	14.5%
三井住友銀行	14.0%
三井住友信託銀行	13.0%
新生銀行	7.3%
シティバンク銀行	6.9%
りそな銀行	4.1%
日本政策投資銀行	2.4%
イオン銀行	2.4%
ゆうちょ銀行	2.1%
東京スター銀行	2.1%
第一生命	2.1%
福岡銀行	2.1%
静岡銀行	1.3%
野村信託銀行	1.2%
広島銀行	0.8%
香川銀行	0.5%
第四銀行	0.5%
百五銀行	0.5%
東和銀行	0.4%
群馬銀行	0.3%
投資法人債	1.1%

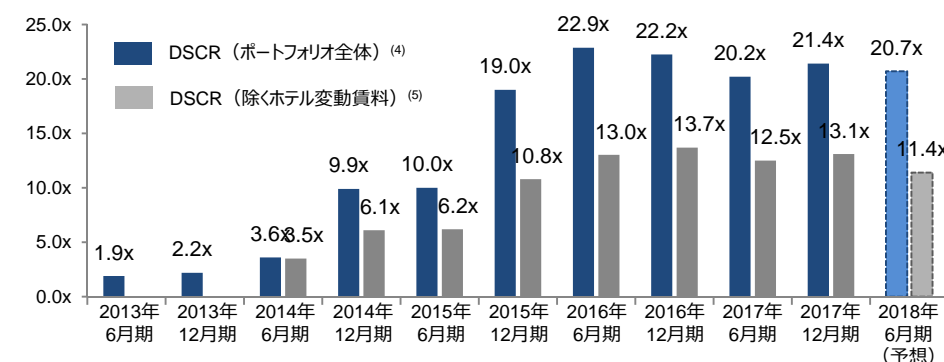
## 本借入れ

借入名称	借入期間	借入金額 (百万円)	借入利率 (固定化前)	借入利率 (固定化後)
タームローン (H)	5.0年	1,500	1ヶ月円TIBOR+0.60%	0.7495%

## LTV（鑑定評価額ベース）<sup>(1)</sup>と平均借入利率<sup>(2)</sup>



## DSCR



(注1) 期末のLTV（鑑定評価額ベース）＝期末有利子負債残高（消費税還付対応借入金を除く）÷期末鑑定評価額合計により算出しています。なお、シエトン・グランド・トーキーベイ・ホテルを裏付不動産とする特定目的会社の優先出資証券取得後にかかるLTVの算出においては、鑑定評価額に、当該優先出資証券に係る本投資法人の取得価格17,845百万円を含みます。

(注2) 平均借入利率は、各個別の有利子負債に係る期末時点の有利子負債残高に期末時点の適用利率を乗じたものの合計を期末時点の合計有利子負債残高で除して算出しています。

(注3) 2018年6月27日の平均借入利率は、2018年5月31日現在の全銀協1か月円TIBORが基準金利として適用されたものと仮定して記載しています。

(注4) 「DSCR（ポートフォリオ全体）」は、（営業利益＋減価償却費＋不動産等売却損益）÷（約定弁済額＋支払利息＋投資法人債利息）を基に算出しています。

(注5) 「DSCR（除くホテル変動賃料）」は、（営業利益－ホテル変動賃料＋減価償却費＋不動産等売却損益）÷（約定弁済額＋支払利息＋投資法人債利息）を基に算出しています。

■ 本取得後も、引き続き26物件（ホテル17物件、住居9物件）のスポンサー・パイプラインにより、安定的な成長機会を確保

## 覚書対象物件一覧（ホテル）<sup>(1)(2)</sup>

No.	物件名称	所在地	ホテルタイプ <sup>(3)</sup>	客室数
1	ホテルマイステイズプレミア赤坂	東京都港区	宿泊特化型	327
2	リーガロイヤルホテル京都	京都府京都市	フルサービス型	489
3	ホテルマイステイズプレミア成田	千葉県成田市	フルサービス型	711
4	ホテルマイステイズプレミア札幌パーク	北海道札幌市	フルサービス型	418
5	フサキリゾートヴィレッジ	沖縄県石垣市	リゾートタイプ	188
6	アートホテル旭川	北海道旭川市	フルサービス型	265
7	ホテルマイステイズ金沢キャッスル	石川県金沢市	宿泊特化型	206
8	ホテルマイステイズ松山	愛媛県松山市	フルサービス型	161
9	ホテルマイステイズ上野イースト	東京都台東区	宿泊特化型	150
10	ホテルマイステイズ御堂筋本町	大阪府大阪市	宿泊特化型	108
11	ホテルマイステイズ札幌中島公園	北海道札幌市	宿泊特化型	86
12	フレックステイン桜木町	神奈川県横浜市	宿泊特化型	70
13	MyCUBE by MYSTAYS 浅草蔵前	東京都台東区	宿泊特化型	161
14	ホテルマイステイズ富士山 展望温泉	山梨県富士吉田市	リゾートタイプ	159
15	ホテルノルド小樽	北海道小樽市	宿泊特化型	98
16	ホテルソニア小樽	北海道小樽市	宿泊特化型	94
17	アートホテル新潟駅前	新潟県新潟市	フルサービス型	304
合計				3,995

(注1) 本投資法人が優先交渉権を有する物件に関する覚書。対象物件が売却される場合に、第三者に先立ち、本投資法人が取得を検討する機会の提供を受けることとされています。

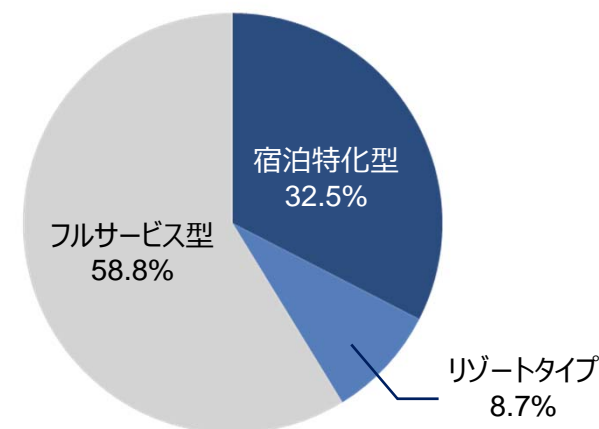
(注2) 本書の日付現在、本投資法人による取得の決定がなされている物件はありません。また、今後これらの物件を取得できる保証もありません。

(注3) タイプについては以下の分類に従っています。

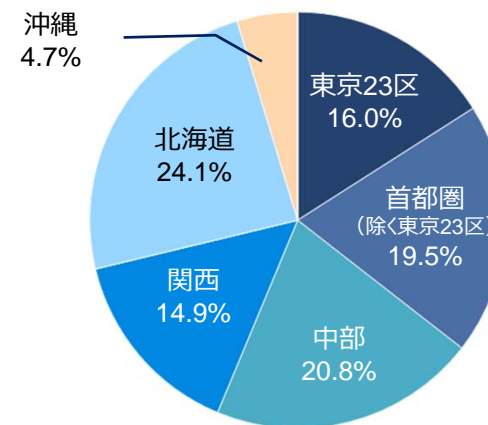
- ・「宿泊特化型」ホテルとは、客室収入をより重視し、料飲、宴会、スパ又はジム施設等については限定的なサービスの提供にとどめるホテルをいいます。
- ・「フルサービス型」ホテルとは、宿泊・料飲・宴会部門を有するホテルをいいます。
- ・「リゾートタイプ」ホテルとは、観光地や保養地に立地し、宿泊・料飲部門及び付帯施設を有するホテルをいいます。

## パイプラインホテルの分散状況（客室数ベース）

### ホテルタイプ別



### 地域別



## 外国人宿泊客ニーズに応えるMHMの運営

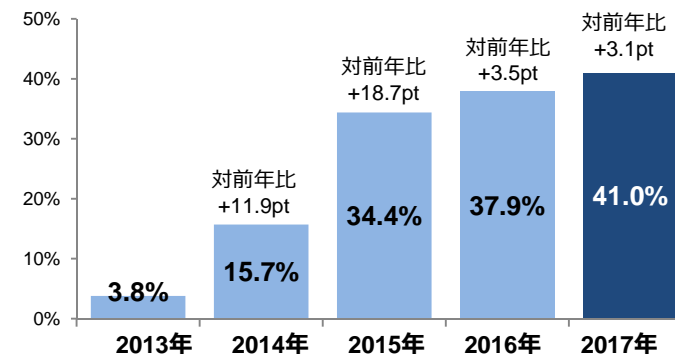


MYSTAYS HOTEL MANAGEMENT CO.,LTD.

- MHMは日本で**85ホテル**を運営  
うち、**46ホテル**が本投資法人の保有物件  
(2018年5月1日現在)
- 直近でウェブサイトを更新するとともに、サイトからの直接予約増加を企図し、新たなオンライン予約システムを構築中



### 海外売上比率<sup>(1)</sup>の推移



## 宿泊客の選好に合わせた対応と業界トレンドを捉えた最近の取組み

### 禁煙ルームへの変更

- ✓ 650室の喫煙ルームを禁煙ルームに変更済み
- ✓ 禁煙ルームのRevPARは、喫煙ルームよりも平均5.4%高い傾向<sup>(2)</sup>



ホテルマイステイズ浜松町

### レベニュー・マネジメント

- ✓ 客室稼働率の高水準維持と直前キャンセルに備えることを目的とした、オーバーブッキングの拡大とモニタリング
- ✓ 2017年に客室稼働率99%超を達成した日数は延べ1,658日となり、前年における日数の延べ1,171日より増加<sup>(3)</sup>
- ✓ 新たなレベニュー・マネジメントのソフトウェアの導入

### オンライン・マーケティングの強化

- ✓ CTBC Bank Co., Ltd.(台湾最大のクレジットカード会社)との共同オンライン・マーケティングプログラムの実施
- ✓ 香港航空、ANA、銀聯カードとの共同オンライン・マーケティングの実施



CTBC キャンペーン

### アリババグループ（フリギー）との提携

- ✓ MHMが運営する40物件の客室を販売。うち、26物件が本投資法人の保有物件
- ✓ 中国で「独身の日」として知られる11月11日開催の中国最大のセール（W11）で、「Most Popular Store of W11 2017」を受賞

(注1) 海外売上比率は、2017年12月末時点で本投資法人のポートフォリオにおいてマイステイズ・ホテル・マネジメントが運営する41物件のうち、リブランド等により2013年からの比較データがない以下の12物件を除く29物件について、客室収入のうち海外のオンライン旅行代理店を通じて予約された割合を記載しています。(除外物件：ホテルマイステイズ名古屋栄、ホテルマイステイズ羽田、ホテルマイステイズ宇都宮、ホテルマイステイズ五反田駅前、ホテルエビナール那須、ホテルマイステイズ金沢、ホテルマイステイズプレミア浜松町、ホテルマイステイズ大坂コンファレンスセンター、ホテルマイステイズプレミア大森、別府亀の井ホテル、ホテルマイステイズ札幌駅北口)

(注2) 本投資法人が2017年12月末時点で保有する資産のうち、2017年12月末までに当該変更が完了し、かつ、変更後も喫煙ルームが一部残されているホテルにおいて、2017年3月から12月までの各ホテルの喫煙ルーム、禁煙ルームについて算出したRevPARに対し、それぞれのホテルにおけるリノベーションの部屋数を乗じて合計した金額を比較して算出しています。

(注3) 本投資法人が2017年12月末日時点で保有する資産におけるMHMが運営するホテル41物件のうち、2016年及び2017年中にリノベーションを実施したホテルを除いた35物件の実績値に基づきます。

- ソフトバンクグループ会社全体で先端通信技術、インターネットサービス、AI(人工知能)、スマートロボット、IoT及びクリーンエネルギープロバイダーといった、多様な通信・テクノロジー領域に注力。ソフトバンクグループは74,952人（連結ベース）<sup>(1)</sup>の従業員を擁する
- MHMとソフトバンクグループは、すでにソフトバンクグループが開発した人型ロボットのPepperの導入を通じた協業を実現。Pepperの導入により、①マイステイズホテル会員への申込数の増加、②多言語によるコンシェルジュサービスの提供(近隣レストラン情報、観光スポット情報、ホテル情報の提供)を企図
- マイステイズ・ホテル・マネジメントとソフトバンクグループは、AI、ロボティクス、マーケティングといった他分野における協業についても協議を実施

## MHMによるリモートコンシェルジュとしてのPepper導入

- 2017年7月よりホテルマイステイズ3物件(ホテルマイステイズプレミア赤坂、ホテルマイステイズプレミア浜松町及びホテルマイステイズ五反田駅前)にてPepperを導入
- Pepperはリモートコンシェルジュとしてゲストをおもてなし



(注1) 2018年3月31日時点

## ソフトバンクグループの主要各社

SoftBank Group

ソフトバンク株式会社

Sprint Corporation

ヤフー株式会社

Brightstar Corp.

ソフトバンクコマース&サービス株式会社

Arm Holdings plc

本資料は情報提供を目的としたものであり、特定の商品についての投資の勧誘や売買の推奨を目的としたものではありません。本投資法人の投資口のご購入にあたっては各証券会社にお問合せください。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法又は投資信託及び投資法人に関する法律で要求され、又は金融商品取引所上場規則等で要請される開示書類や運用報告等ではありません。

本資料の内容には、将来予想に関する記述が含まれていますが、現時点で入手可能な情報並びに一定の仮定及び前提に基づくものであり、現時点では知り得ないリスク及び不確実性が内在しています。将来予想の内容は、このようリスク、不確実性、仮定及びその他の要因による影響を受けるおそれがあります。したがって、かかる将来予想に関する記述は、将来における本投資法人の実際の業績、経営成績、財務内容等を保証するものではありません。

本資料で提供している情報には誤り・遺漏等がないよう細心の注意を払っておりますが、その内容の正確性、確実性、完全性を保証するものではありません。また、予告なしに内容が変更される場合がございますので、あらかじめご了承ください。



**ご照会先**

**コンソナント・インベストメント・マネジメント株式会社**

**TEL. 03-5411-2731**